



巨大かぼちゃ、整列！

# ももぞの

発行所  
 社会福祉法人  
 ももぞの学園  
 〒701-1461  
 岡山市北区粟井2788番地  
 TEL 086-299-0621(代)  
 発行人 安井 直人  
 編集人 唐川 孔樹

## 今こそ ONE TEAM

法人本部事務局  
 事務局長 久山 幸宏

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、日々対策に追われる慌ただしい1年でした。当法人の提供するサービスを利用される方々の命を守ることを大前提とした、当法人の方針にご理解とご協力をいただき、無事に新年を迎えられておりますこと、まずは御礼申し上げます。

コロナ禍においては感染予防ということで、色々な制約をせざるを得ない状況でした。職員の会食、外出の自粛はもちろんのこと、利用者の方の外泊、面会、外出の制約、行事の中止、来訪者の制限など、入所施設を抱える当法人においては「まず、ウイルスを持ち込まない」を合言葉に、日々対策に追われました。感染時のシミュレーションをするために、支援者の確保の難しさに頭を悩ませ、「絶対に感染者を出してはいけない」と共負し、気を引き締める毎日です。

一方、新規利用者の受け入れを見合わせていた時期もあり、多少の収入減はありながらも、今のところ安定した経営はできています。業種によってはリストラや、賃金の削減などのニュースを目にしますが、当法人では変わらず賃金を支給できており、その部分では安心していきます。

さて、ももぞの学園は、子どもから大人、高齢者まで幅広い年代の方が利用されています。また、施設入所、グループホーム、一人暮らし、在宅と生活の場も幅広く、利用される方お一人一人に合ったサービスを展開しています。無論、困り込むこと

なく、必要であれば他法人、他事業所を選択肢とするケースも多くあります。一つ一つの事業所での生活は、利用される方の人生の、ある一場面しかありません。私たちの仕事は、利用される方の人生がより豊かになるよう支えていくことです。そのため、ももぞの学園では、職員も一つの事業所にとどまることなく、異動することで利用される方の人生の大切な一場面に関わり、支援者としてのスキルアップを図ります。また、法人内の他部署の職員と積極的に関わるため、法人全体の会議や、法人内を横断的に組織する委員会活動などで、自分の部署だけにとらわれない考え方を養います。これはももぞのの伝統です。

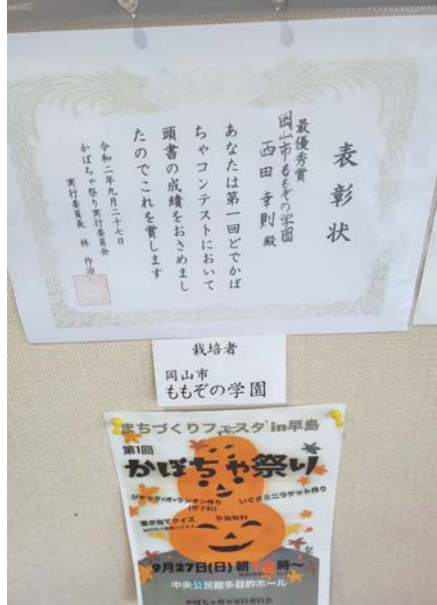
しかしながら、このコロナ禍において、対面での会議ができていないのが現状です。ZOOMを活用した会議や、動画を用いた研修など、様々な工夫はしていますが、顔を合わせることで知ることができる参加者の仕草や、場の雰囲気などの臨場感には欠けるものがあります。加えて行事などが中止になったこともあり、法人としての一体感が希薄になっていくように感じます。

新型コロナウイルス感染症の収束はまだ先になりそうですが、新しい生活様式に沿って、感染予防には十分配慮しながらも、事業所単位で完結してしまうのではなく、こういう時こそ法人一体となり、この難局を乗り越えていきたいと思えます。「こんな大変な時期もあったなあ」とみんなであつて話せる日が来るように。

本年も、よろしくお願ひ申し上げます。



# 第1回かぼちゃ祭りin早島町 祝！最優秀賞受賞



令和2年9月27日(日)に早島町中央公民館多目的ホールで開催されました「第1回かぼちゃ祭り」にて、ももぞの福祉園が栽培した巨大かぼちゃが優勝を飾りました。

かぼちゃ祭りは早島町の町興しの一環でこの度初めて開催されました。

参加者にはあらかじめ主催者より巨大かぼちゃの苗が提供され、これを開催日まで丹精込めて育て、9月20日から27日まで早島町中央公民館へ展示。会期中同公民館を訪れた人たちが一番きれいだと思う巨大かぼちゃに1人1票を投票し、最も票が多いかぼちゃが最優秀作品として選ばれるというものです。

この催しを知ったきっかけは、職員が偶然かぼちゃ祭りの紹介記事を見たことです。第1回開催ということで参加のしやすさを感じ、また、巨大かぼちゃという目新しいものを育てることで、利用者の楽しみにも繋がればと考えて、活動の中で取り組むことにしました。

ももぞの福祉園では就労継続支援B型事業の活動で普通のかぼちゃを作ったことはあるものの、巨大かぼちゃ(大きい物では30kgを超えるえるもの)を作ることは初めてでした。担当職員や利用者も手探りでかぼちゃに接し、周りの草抜きや水やりを行いながら一所懸命に育てました。

しかし残念なことに、育てている途中で害獣

の被害に遭い、2か所で育てたうちの1か所では大きく育ちましたが、もう1か所では念入りに害獣対策を施した1個以外は、すべて食べられてしまいました。結局、かぼちゃ祭りまでに大きく育って収穫できたのは合計で11個。そのうちの1つが優勝を飾りました。

かぼちゃ祭りの開催後、一部のかぼちゃは、総社市にある「農マル園芸吉備路農園」で500円から数千円で販売し、優勝したかぼちゃは、トロフィーや表彰状とともに法人事務局玄関に飾り、多くの方々に見ていただきました。また、その他のかぼちゃは育てた農園近くに飾り、地域の皆様にもご覧いただきました。

今回のかぼちゃ祭りでももぞの福祉園のかぼちゃに投票してくださった皆様、ならびに、かぼちゃ祭りの開催にご尽力くださった関係者の方々に深く感謝申し上げます。

今後、ももぞの学園は、地域の農業やイベントなどに積極的に関わっていきたく考えています。

(青野 勇樹)



# ももぞの学園秋祭り

ももぞの学園では、毎年この時期に親子旅行を実施していましたが、今年度は世間を騒がせている新型コロナウイルス感染症の予防のため、残念ながら中止となりました。

楽しみにしていた親子旅行が中止となってしまうと、落胆する子どもたちに少しでも楽しみながら季節を感じてもらえたら……その思いを職員間で共有し、代替の企画としてミニ秋祭りを実施することにしました。

園内での開催とはいえ、すべての子供たちが一堂に会してしまうと新型コロナウイルス感染症の感染リスクも高まることから、舍ごとに祭りを楽しむというルールを設けて、しっかりと感染予防を行いながら実施しました。

当日は小規模ながら、焼きそばやフランクフルトなどの屋台を再現。実際に屋外で鉄板を使って調理をし、食事を振舞いました。また、職員も揃いのハッピーを着て、小さなお神輿も作って担いで、本物のお祭りに負けないよう盛り上げました。それぞれが部屋に戻る際にも駄菓子を配り、子どもたちが満面の笑顔で楽しんでいる様子に、職員も実施してよかったと心から感じました。

新型コロナウイルス感染症対策により、行事の際も少人数での実施を徹底し、日常生活でもソーシャルディスタンスの確保など、多くの制限が設けられています。例年どおりに行事を行うことは難しいですが、このような環境の中でも一日一日を大切に楽しんで生活をしていく事が出来るよう、職員も子どもたちと共に頑張っていきます。

(野間 俊祐)



## ももぞの育成園「季節を感じる制作&五感で楽しむ余暇活動」

コロナ禍の影響で利用者も外に出ていく機会も減り、季節を肌で感じたり、皆で楽しむ機会などが少なくなっています。

ももぞの育成園では、毎月季節を感じる制作活動や、余暇活動を企画し、少しでも楽しんでもらえるよう工夫をしています。余暇活動では、「フィッシングセンターおしめ(5月)」や「ウォーターワールドおしめ(8月)」など押目園長のお名前をお借りし、本物のお店のような雰囲気や活動空間を設け、職員と利用者みんなで楽しんでいます。

(藤井 理恵)

6月



5月



9月





いしておりましたが、コロナ禍において利用児童や職員の安心安全を優先し延期とさせていただきました。  
ご協力、ご来場いただいた皆様にご心より感謝しています。  
ハロウィーンの飾りつけでいっぱい、普段の雰囲気とは違う『ももっこ』の様子に戸惑いを感じる  
ユラの仮装をした職員からお菓子を貰い、手を振りながら帰っていく姿に、職員一同、開催して  
いきますので、何卒よろしくお願いいたします。

### 【手形の樹】

『ももっこ』は、これまで、子どもたちとご家族の方々と共に成長してきました。その想いを込め、親子一緒に手形を重ねた葉を作成し、それぞれの個性が感じられる大きな四季の樹が完成しました。近々看板にして飾る予定ですので、お近くにお寄りの際は是非ご覧下さいね。  
(佐藤)



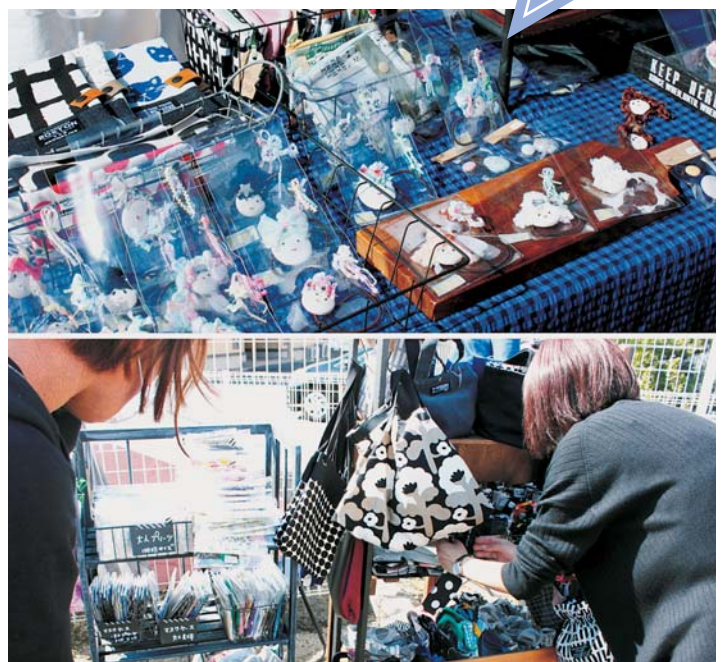
### 【メッセージボード】

ご利用の皆様からお寄せいただいたメッセージを、『ももっこ』のトレードマーク、桃形のカードに貼り付けて玄関に飾り、来所者の皆様に見ていただきました。たくさんの温かい言葉に、私も、職員もほっこりした気持ちになりました。  
(星島)



### 【ハンドメイド雑貨販売】

当日はご家族の方へ雑貨販売をお願いしました。総勢6名の皆様の商品がズラリ。今回が初めての出店でドキドキしたとおっしゃる方もおられましたが、すてきな作品ばかりで、来場されたご家族も目をキラキラさせていました。日頃、なかなかお話する機会の少ないご家族同士が、雑貨販売を通じてお話しされる姿は、実に微笑ましい光景でした。  
(西田)





児童デイサービス  
『ももっこ』  
10th  
Anniversary

児童デイサービス『ももっこ』は、平成22年4月に開設し、令和2年4月に10年を迎えました。本来は、令和2年3月に記念祭を予定しており、多くの方のご参加と物品販売などのご協力をお願い。この度、令和2年10月31日(土)に、感染対策を徹底することで規模を縮小して実施いたしました。当日はちょうどハロウィーン。せっかくなので職員も仮装して皆様をお迎えしました。玄関や室内も子どもたちもいましたが、中に入ればすぐにニコニコ笑顔になって記念祭を楽しんでいました。ドラキよかったと心から感じました。これからも15年、20年と皆様に寄り添う『ももっこ』として頑張っ

【手づくりブランコ】

「10周年の記念になれば」と職員の発案により、遊具を手作りしました。できあがりは一流品！  
とってもすてきな園庭のシンボルになりました。これからも温かみのあるブランコの隣に、子どもたちの笑顔が溢れることと思います。（奥津）



【ゲームコーナー】

ハロウィーンに因んだゲームを作成し、園庭・室内いっぱい設置しました。あまり怖くならない様にと考え、ゲームはスタンプラリー形式にし、スタンプを集めると職員が扮したドラキュラからお菓子をゲットできる仕様でした。最後まで楽しめる工夫で、子どもたちも力いっぱい楽しんでいました。（星島）



【ワークショップ】

当日はワークショップを開催。色画用紙でキャンディボックスを作成しました。顔をペンで書いたり、画用紙を切って貼ったり、子どもたちもご家族も真剣に取り組んでおられ、世界に一つだけのすてきな作品ができあがっていました。（佐藤）



ライフケアももぞの「敬老会」

ライフケアももぞのでは、毎年敬老の日に長寿のお祝いをする敬老会を開催してしました。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ユニットごとでお祝いをさせていただきま

した。2名の方が百寿のお祝いとして内閣総理大臣よりお祝い状および記念品の銀杯を贈呈されました。

お二方ともお祝い状と記念品を受け取られた際、たいへん嬉しそうに笑顔を見せて下さったのが印象的でした。

また、祝年の対象の方にも、施設よりそれぞれプレゼントをお贈りしました。

同施設内に併設されている「療育センター」もももぞの子どもたちからも「げんきでいてね」とメッセージ付きの素敵な作品をプレゼントしていただきました。

コロナウイルス感染症をはじめとした感染症予防のため、子どもたちから直接プレゼントを手渡してもらおうことはかないませんが、温かみのあるプレゼントに入居者の方たちもたいへん喜ばれていて、作品は各ユニットに飾らせていただいています。

全体での楽しい会を実施することはできませんでしたが、おやつに美味しいプリンを用意し、皆様大変喜んで召し上がられていました。

新型コロナウイルス感染症は依然として終息していませんが、入居されている皆様が笑顔で健康にまた来年、ご家族の方とも一緒にお祝いが出来るようになってほしいと祈っています。

改めて今年度、百歳および祝年を迎えられた皆様、おめでとーございます。

(益岡 篤史)

祝ご長寿



第4回「きらぼし★アート展」を通じての社会参加

第4回「きらぼし★アート展」は10月10日から10月31日まで倉敷市の美観地区にある加計美術館で開催されました。今年度は応募作品が多く、298点の応募のうち、81作品が展示されました。

今回、ももぞの学園の利用者から10作品の応募があり、選考の結果、絵画3点、写真5点の作品が加計美術館へ展示されました。

今年度はコロナ禍のため、加計美術館まで利用児・者がなかなか足を伸ばすことができなかったのは残念ですが、会期が進むにつれ、観光客も増え、作品展を多くの方に見ていただくことができました。

10月10日のオープニングイベント、アーティスト・トークで写真を出展した内藤京子さん(GHももぞの利用者)が、約40人の前で自分の作品について話す機会がありました。当日ケーブルテレビも取材に来ていたこともあって、ご本人はたいへん緊張した表情でしたが、堂々と説明されている姿にとっても嬉しく思いました。

内藤さんのように直接いろいろな人と関わったり、加計美術館に行けなくても作品を通じて人に何かを感じさせたり、今年も多くのつながりが生まれました。

今年度はコロナ禍により、利用児・者は施設内で過ごすことが多かったのですが、きらぼし★アート展を社会参加の場にすることができました。今後もそのような機会を設けていきたいと考えています。

(若狭 聡宏)





## 岡山中央ロータリークラブによる植樹

去る11月1日(日)の午前10時半より、岡山中央ロータリークラブ様のご厚意により、植樹を行っていただきました。当日は爽やかな秋空の下、11名の会員の皆様方にお越しいただき、楠木を1本、銀杏の木を6本の計7本を植樹しました。いずれも大変立派な樹木であり、それぞれの想いや願いを込めて盛土を行いました。7本の樹木が空に向かって真っすぐに立つその姿には、誰もが心奪われていました。

植樹の後は、入所施設や記念棟の見学を通して、ももぞの学園が歩んできた歴史に触れていただきました。

これから樹木の成長と共に、ももぞの学園も未来へと力強く歩んでいこうと気持ちを新たにしています。

岡山中央ロータリークラブの皆様、この度は誠にありがとうございました。  
(唐川 孔樹)

## 岡山ライオンズクラブ奉仕活動について

去る10月18日(日)の午前9時より約2時間に渡り、岡山ライオンズクラブ様の皆様に奉仕作業を行なっていただきました。

総勢15名の会員の皆様にグラウンド周辺や果樹園内の草刈りや草取りなどを行っていただき、たいへんきれいになりました。途中から、利用者の方も参加され、一緒に作業を行う様子は非常に微笑ましいものでした。

岡山ライオンズクラブ様には、毎年この時期に奉仕作業でお世話になっています。毎年継続して取り組んで下さっていることに対しまして、深く感謝申し上げます。この度は誠にありがとうございました。  
(唐川 孔樹)



## グループホームから一人暮らしへ

## サテライト型住居の取り組み

私たちグループホーム事業所『ももぞの』には、多種多様なホームがあります。そのなかにはアパートを利用したタイプのホームや、入浴や日常的に見守りなどの支援が必要な方に向けたホームもあります。お住まいの利用者さんも一般就労されている方、就労継続支援A型、B型を利用されている方、生活介護や高齢者のデイサービスを利用されている方など、その生活パターンは様々です。今回、それぞれの生活のスタイルにできるだけ近いやすくなるようにと考え、大幅な住み替えを行いました。

その過程で今回3つのホームを新設しましたが、そのうちの2つはサテライト型住居で、それぞれ「サテライト モンジ」「フラット サテライト」といいます。こちらは1Kアパートを利用して最も一人暮らしに近い形のもので、サテライト型住居には世話人さんがいません。そのため、基本的に自分1人で食事や掃除、ゴミ出しなどをしなければなりません。まさに自立生活に向けた訓練の場です。「自立したい」と思われる多くの利用者さんに、このサテライト型住居で一人暮らしへの自信をしっかりとつけていただき、自立生活をしていけるようにこれからも個々のニーズに沿ってサポートをしていきたいと思えます。

(仙田 美香)



### 商品販売のお知らせ

ももぞの福祉園「就労継続支援B型事業」では、日々利用者の皆様とお菓子の製造を行っています。現在の取り扱いは右記の3種類となっており、事業所での直接販売はもちろん、県内各所で委託販売をお願いしています。お近くにお越しの際にはぜひお立ち寄りください。

【事業所内】

・法人本部事務局 ・ももぞの福祉園 ・ライフケアももぞの

【委託販売先】

- ・ナンバホームセンター 備中高松店(岡山市北区小山531)
- ・農マル園芸 吉備路農園(総社市西郡411-1)
- ・農マルさん直市場 岡山店(岡山市中区穰147-4)
- ・JA岡山はなやか一宮店(岡山市北区芳賀1288-5)
- ・JA岡山 はなやか津高店(岡山市北区横井上793-1)
- ・きらめきプラザ売店(岡山市北区南方2丁目13-1)
- ・岡山市市民病院売店(岡山市北区北長瀬表町3丁目20-1)
- ・岡山赤十字病院売店(岡山市北区青江2丁目1-1)



【取扱商品】

- ももの里 …… パンパン菓子(ポン菓子)
- 黒豆菓子 …… 煎り豆(塩・砂糖)
- うまかろに …… マカロニ菓子  
(しょうが・黒ゴマ・シュガーバター・紅茶)

【お問い合わせ】

ももぞの福祉園 TEL : 086-299-0630

### パート職員募集

○食事の配膳・洗浄業務のパートさんを募集しています。  
 就業場所 … ももぞの育成園  
 業務内容 … 施設内の食堂での配膳、食器の洗浄業務  
 給与 … 時給850円 諸手当(通勤手当、特定処遇改善手当)  
 勤務時間 …  
 ①12:00 ~ 21:00(休憩1時間)  
 ②12:00 ~ 17:00  
 ③16:00 ~ 21:00  
 ④ 7:00 ~ 12:00 ※①~④のいずれかが可能で、土日含む週2日以上可能な方

「食」を通して利用者さんが  
 楽しく過ごせるよう  
 共に支えていくことが  
 できるお仕事です!

未経験可  
 資格不問



【お問い合わせ】人事採用担当：石居 TEL : 086-299-0621

### ももぞの学園後援会への加入のお願い

昭和53年「ももぞの学園後援会」は、市民の立場でももぞの学園を支えて行こうという有志により発足し、以降市民の方々とともにももぞのをつなぐパイプ役として施設の支援をすすめて参りました。地域福祉の向上と充実に向け更なる支援活動を展開するためにも会への加入を広く呼びかけています。

【加入のご案内】 下記のとおり、郵便振替にて承っております。

○法人会員：一口 10,000円

○個人会員：一口 2,000円

記号番号：01290-1-1995

加入者名：社会福祉法人ももぞの学園後援会

【事務局】〒701-1461 岡山市北区粟井2788番地

TEL : 086-299-0621 FAX : 086-299-0618

### 編集後記

新年あけましておめでとございます。令和3年が皆様にとって実りある1年となりますようお祈り申し上げます。さて、皆様は如何様にお過ごしでしょうか。私はきつとオンライン飲み会に興じていると思います。昨今は会いたい人にもなかなか会いにくい時世ですが、こんな時こそオンライン通話を試してみたり、こんな時だからこそお手紙を認めてみたりしてもよいかもしれませぬ。さて、お手紙と言えば、広報誌も当法人から皆様宛のお手紙ですので、是非ゆっくりご一読いただければ幸いです。

(中谷 令)